

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果の公表

建築物の耐震改修の促進に関する法律附則第3条第3項において準用する同法第9条等の規定に基づき、公表します。

平成 29 年 1 月

(最終更新：令和 7 年 9 月)

静岡県

目 次

1 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果の公表

(1) 用途ごとの公表一覧表

ア 不特定多数の者が利用する大規模建築物

① 体育館（一般公共の用に供されるもの）	1
② ボーリング場・スケート場・水泳場その他これらに類する運動施設	2
③ 病院・診療所	3
④ 劇場・観覧場・映画館・演芸場	4
⑤ 百貨店・マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5
⑥ ホテル・旅館	6
⑦ 博物館・美術館・図書館	9
⑧ 自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設 （一般公共の用に供されるもの）	10
⑨ 保健所・税務署その他これらに類する公益上必要な建築物	11

イ 避難確保上特に配慮を要する者が利用する大規模建築物

⑩ 幼稚園・保育所	12
⑪ 小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校	13

ウ 一定量以上の危険物を取扱う大規模な貯蔵場等

⑫ 危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物	18
--------------------------	----

(2) 附表 1 耐震診断の方法の名称と安全性の評価	20
----------------------------	----

附表 2 記号の説明	24
------------	----

1 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果の公表

(1) 用途ごとの公表一覧表

ア 不特定多数の者が利用する大規模建築物

① 体育館（一般公共の用に供されるもの）

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	内容	実施時期	
1	三島市民体育館	静岡県三島市文教町2丁目3597番地の4	体育館	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.36$ $C_{TU} \cdot S_D=1.50$ Ⅲ			
2	御殿場市体育館	静岡県御殿場市茱萸沢670-1	体育館	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.31$ $C_{TU} \cdot S_D=0.82$ Ⅲ			
3	吉田町総合体育館	静岡県榛原郡吉田町住吉180番地の1	体育館	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.33$ $C_{TU} \cdot S_D=0.86$ Ⅲ			

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。
Ⅰ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
Ⅱ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
Ⅲ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_s/I_{s0} に用いる I_{s0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

② ボーリング場・スケート場・水泳場その他これらに類する運動施設

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	内容	実施時期	
1	暖香園ボウル	静岡県伊東市竹の内一丁目170番地1	ボウリング場	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=0.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.17$ Ⅰ			

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
 損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- Ⅰ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- Ⅱ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- Ⅲ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_s/I_{s0} に用いる I_{s0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

③ 病院・診療所

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価(I, II, III)	内容	実施時期	
1	医療法人全心会 伊豆慶友病院 病院棟-B棟	静岡県伊豆市月ヶ瀬380番地2	病院	2(5-2)	$I_s/I_{s0}=0.66$ $C_T \cdot S_D=0.52$ II	耐震改修(工事)	未定	
2	静岡県厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院 本館	静岡県伊豆市上白岩1000番地	病院	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=0.46$ $C_T \cdot S_D=0.39$ I	建替え(工事)	令和5年6月(完成予定)	移転建替(伊豆市内)
3	袋井市立聖隷袋井市民病院(本館)	静岡県袋井市久能2515番地の1	病院	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.50$ $C_T \cdot S_D=0.97$ III			

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- I. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_s/I_{s0} に用いる I_{s0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

④ 劇場・観覧場・映画館・演芸場

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価(Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)		内容	実施時期	
1	修善寺総合会館	静岡県伊豆市修善寺838-1	劇場	2(5-5)充腹材	$I_s/I_{s0}=2.10$	$C_T \cdot S_D=1.02$			
					Ⅲ				

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
 損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- I. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_s/I_{s0} に用いる I_{s0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

⑤ 百貨店・マーケットその他の物品販売業を営む店舗

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	内容	実施時期
1	サントムーン柿田川 アネックス棟	静岡県駿東郡清水町伏見58-1	物販店舗	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.70$	$C_{TU} \cdot S_D=1.04$		
						Ⅲ		

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
 損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- Ⅰ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- Ⅱ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- Ⅲ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_s/I_{s0} に用いる I_{s0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

⑥ ホテル・旅館

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価(I, II, III)	内容	実施時期	
1	下田東急ホテル 本館	静岡県下田市5丁目12-1	ホテル	2(14)	確認できる (新耐震基準に適合) III			
2	下田プリンスホテル ホテル棟	静岡県下田市白浜1546番地3	ホテル	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.29$ $C_{TU} \cdot S_D=0.78$ III			
3	下田伊東園ホテル楽岬(本館)	静岡県下田市武ガ浜6-12	旅館	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=0.03$ $C_{TU} \cdot S_D=0.16$ I	耐震改修(工事)	検討中	
4	下田ビューホテル 本館	静岡県下田市柿崎633	ホテル	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=0.46$ $C_{TU} \cdot S_D=0.44$ I			建物敷地ががけ地に接しているため、耐震性能の目標値を割増している($G=1.25$)
5	ホテル伊豆急 新館	静岡県下田市白浜2732-7	ホテル	2(14)	確認できる (新耐震基準に適合) III			
6	熱川ハイツ 本館	静岡県賀茂郡東伊豆町奈良本1240-14	ホテル	2(5-2)	$I_s/I_{s0}=1.33$ $C_T \cdot S_D=1.02$ III			建物敷地ががけ地に接しているため、耐震性能の目標値を割増している($G=1.25$)
7	堂ヶ島ニュー銀水 西館(A)棟	静岡県賀茂郡西伊豆町仁科2977-1	旅館	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=0.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.17$ I	耐震改修(工事)	未定	
8	堂ヶ島ニュー銀水 西館(B)棟	静岡県賀茂郡西伊豆町仁科2977-1	旅館	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=0.21$ $C_{TU} \cdot S_D=0.14$ I	耐震改修(工事)	未定	
9	熱海金城館 本館	静岡県熱海市昭和町10-33	ホテル	2(5-6) 非充腹材	$I_s/I_{s0}=0.15$ $C_{TU} \cdot S_D=0.08$ I	耐震改修(工事)	検討中	
10	熱海玉の湯ホテル	静岡県熱海市渚町26-11	旅館	2(5-6) 非充腹材	$I_s/I_{s0}=0.18$ $C_{TU} \cdot S_D=0.10$ I			

⑥ ホテル・旅館

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法 の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の 評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	内容	実施時期	
11	熱海ニューフジヤホテル 本館	静岡県熱海市銀座町1-16	ホテル	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=0.38$ $C_{TU} \cdot S_D=0.23$ Ⅰ	耐震改修 (工事)	検討中	
12	ホテルニューアカオ	静岡県熱海市熱海1993-250	ホテル	2(14)	確認できる (新耐震基準に適合) Ⅲ			
13	ホテル大野屋 本館	静岡県熱海市和田浜南町3-9	ホテル	2(5-6) 充腹材	$I_s/I_{s0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.50$ Ⅲ			
14	ニューウェルシティ湯河原	静岡県熱海市泉107番地	ホテル	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.03$ $C_{TU} \cdot S_D=0.62$ Ⅲ			
15	サザンクロス ホテル棟	静岡県伊東市吉田1006-7	ホテル	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=0.38$ $C_{TU} \cdot S_D=0.25$ Ⅰ	耐震改修 (工事)	未定	
16	ホテルサンハトヤ	静岡県伊東市湯川572番12	ホテル	2(5-6) 非充腹材	$I_s/I_{s0}=1.00$ $C_{TU} \cdot S_D=0.33$ Ⅲ			
17	川奈ホテル 本館	静岡県伊東市川奈1459	ホテル	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.21$ $C_{TU} \cdot S_D=0.78$ Ⅲ			
18	川奈ホテル クラブハウス	静岡県伊東市川奈1459	ホテル	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.31$ $C_{TU} \cdot S_D=0.81$ Ⅲ			
19	川奈ホテル 新本館	静岡県伊東市川奈1459	ホテル	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.22$ $C_{TU} \cdot S_D=0.74$ Ⅲ			
20	ホテル・ワイナリーヒル	静岡県伊豆市下白岩1434	ホテル	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.28$ $C_{TU} \cdot S_D=0.80$ Ⅲ			

⑥ ホテル・旅館

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	内容	実施時期	
21	土肥グランドホテル明治館	静岡県伊豆市土肥2849	旅館	2(5-3)	$I_S/I_{S0}=1.07$ $C_{TU} \cdot S_D=0.39$ Ⅲ			
22	大江戸温泉物語 土肥マリンホテル	静岡県伊豆市土肥2791-4	旅館	2(5-6) 充腹材	$I_S/I_{S0}=1.03$ $C_{TU} \cdot S_D=0.50$ Ⅲ			
23	ホテルサンバレー富士見	静岡県伊豆の国市古奈185番地1	ホテル	2(5-6) 非充腹材	$I_S/I_{S0}=0.70$ $C_{TU} \cdot S_D=0.43$ Ⅱ	耐震改修 (工事)	未定	
24	御前崎グランドホテル 本館棟	静岡県御前崎市御前崎1412-1	ホテル	2(5-3)	$I_S/I_{S0}=0.39$ $C_{TU} \cdot S_D=0.23$ Ⅰ			

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- Ⅰ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- Ⅱ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- Ⅲ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_S/I_{S0} に用いる I_{S0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

⑦ 博物館・美術館・図書館

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価(I, II, III)		内容	実施時期	
1	MOA美術館(展示・ロビー棟)	静岡県熱海市桃山町100-1	美術館	2(5-6)充腹材	$I_S/I_{S0}=1.03$	$C_{TU} \cdot S_D=0.59$			建物敷地ががけ地に接しているため、耐震性能の目標値を割増している(G=1.2)
						III			

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
 損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- I. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_S/I_{S0} に用いる I_{S0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

⑧ 自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設（一般公共の用に供されるもの）

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	内容	実施時期	
1	シンコウパーク	静岡県三島市広小路町10-1	自動車車庫	2(3-2)	$I_s=0.80$ $q=1.10$ Ⅲ			

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
 損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- Ⅰ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- Ⅱ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- Ⅲ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_s/I_{s0} に用いる I_{s0} は、一律 Z (地域指標)=1.0、 U (用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

⑨ 保健所・税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	内容	実施時期	
1	御殿場市本庁舎	静岡県御殿場市萩原483番地	庁舎	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.40$ $C_{TU} \cdot S_D=0.86$ Ⅲ			
2	裾野市本庁舎	静岡県裾野市佐野1059番地	庁舎	2(14)	確認できる (新耐震基準に適合) Ⅲ			
3	藤枝市庁舎 東館	静岡県藤枝市岡出山一丁目11-1	庁舎	1(2)	$I_s/I_{s0}=1.93$ $q=1.52$ Ⅲ			
4	磐田市本庁舎	静岡県磐田市国府台3-1	庁舎	2(5-2)	$I_s/I_{s0}=1.95$ $C_T \cdot S_D=1.17$ Ⅲ			
5	御前崎市役所	静岡県御前崎市池新田5585番地	庁舎	2(5-4)	$I_s/I_{s0}=2.01$ Ⅲ			
6	湖西市役所	静岡県湖西市吉美3268	庁舎	2(5-2)	$I_s/I_{s0}=1.61$ $C_T=0.80$ Ⅲ			

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
 損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

Ⅰ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

Ⅱ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

Ⅲ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_s/I_{s0} に用いる I_{s0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

イ 避難確保上特に配慮を要する者が利用する大規模建築物

⑩ 幼稚園・保育所

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	内容	実施時期	
1	東伊豆町立稲取幼稚園	静岡県賀茂郡東伊豆町稲取1569-6	幼稚園	2(5-3)	$I_S/I_{S0}=2.33$ $C_{TU} \cdot S_D=1.40$ Ⅲ			
2	湖西市立岡崎幼稚園	静岡県湖西市岡崎2586-37	幼稚園	2(5-3)	$I_S/I_{S0}=1.45$ $C_{TU} \cdot S_D=0.88$ Ⅲ			

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
 損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

Ⅰ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

Ⅱ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

Ⅲ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_S/I_{S0} に用いる I_{S0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

⑪ 小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価(I, II, III)	内容	実施時期	
1	東伊豆町立稲取小学校 管理教室棟①-2	静岡県賀茂郡東伊豆町稲取614-1	小学校	2(5-1)	I _S /I _{S0} =1.48 III			
2	河津町立河津中学校 校舎棟	静岡県賀茂郡河津町田中72-1	中学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =2.07 C _{TU} ・S _D =0.84 III			
3	松崎町立松崎小学校 教室棟	静岡県賀茂郡松崎町宮内332-1	小学校	2(5-2)	I _S /I _{S0} =2.20 C _T ・S _D =1.43 III			
4	伊東市立東小学校 管理教室棟A	静岡県伊東市大原2-2-6	小学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =1.56 C _T ・S _D =1.02 III			
5	伊東市立東小学校 管理教室棟B	静岡県伊東市大原2-2-6	小学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =1.43 C _T ・S _D =0.96 III			
6	伊東市立西小学校 A棟	静岡県伊東市幸町1-5	小学校	2(5-1)	I _S /I _{S0} =1.41 III			
7	伊東市立対島中学校 A棟	静岡県伊東市八幡野1128-3	中学校	2(5-1)	I _S /I _{S0} =1.33 III			
8	伊東市立宇佐美中学校 校舎	静岡県伊東市宇佐美1537-1	中学校	2(5-1)	I _S /I _{S0} =1.40 III			
9	三島市立徳倉小学校 校舎	静岡県三島市徳倉4丁目1-1	小学校	2(5-2)	I _S /I _{S0} =1.81 C _T ・S _D =1.09 III			
10	三島市立山田小学校 西校舎棟	静岡県三島市川原ヶ谷805-1	小学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =2.03 C _{TU} ・S _D =1.25 III			

⑪ 小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	安全性の評価(I, II, III)	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
11	三島市立北上小学校 北校舎棟	静岡県三島市徳倉779-1	小学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.01$	$C_{TU} \cdot S_D=1.23$ III			
12	三島市立西小学校 西校舎棟	静岡県三島市緑町34-1	小学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.00$	$C_{TU} \cdot S_D=1.26$ III			
13	三島市立南小学校 西校舎棟	静岡県三島市富田町307-3	小学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.08$	$C_{TU} \cdot S_D=1.27$ III			
14	三島市立向山小学校 西校舎及び給食室	静岡県三島市谷田1946-1	小学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.05$	$C_{TU} \cdot S_D=1.23$ III			
15	三島市立中郷中学校 北校舎	静岡県三島市大場253-2	中学校	2(5-2)	$I_s/I_{s0}=1.80$	$C_T \cdot S_D=1.08$ III			
16	三島市立沢地小学校 西校舎棟	静岡県三島市沢地127-1	小学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.01$	$C_{TU} \cdot S_D=1.23$ III			
17	裾野市立東中学校 ①-1棟・①-2棟	静岡県裾野市公文名685番地の1	中学校	2(5-2)	$I_s/I_{s0}=1.93$	$C_T \cdot S_D=1.16$ III			
18	裾野市立東小学校 ⑩-3棟・⑩-4棟	静岡県裾野市茶畑399番地	小学校	2(5-2)	$I_s/I_{s0}=1.98$	$C_T \cdot S_D=1.19$ III			
19	裾野市立富岡第一小学校 ⑪-1棟 校舎棟	静岡県裾野市御宿600	小学校	2(5-1)	$I_s/I_{s0}=1.81$	III			
20	清水町立清水中学校 校舎南棟	静岡県駿東郡清水町堂庭267番地	中学校	2(5-1)	$I_s/I_{s0}=1.41$	III			

⑪ 小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	内容	
21	長泉町立北中学校 校舎南棟	静岡県駿東郡長泉町納米里333-3	中学校	2(5-1)	I _S /I _{S0} =1.58 Ⅲ			
22	島田市立初倉中学校 校舎(18棟)	静岡県島田市大柳南132	中学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =2.00 C _T ・S _D =0.48 Ⅲ			
23	藤枝市立高洲南小学校 校舎A棟	静岡県藤枝市高洲37番地の1	小学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =2.05 C _{TU} ・S _D =0.69 Ⅲ			
24	藤枝市立藤岡小学校 校舎	静岡県藤枝市藤岡三丁目14番1号	小学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =2.15 C _{TU} ・S _D =1.29 Ⅲ			
25	藤枝市立葉梨小学校 校舎	静岡県藤枝市下之郷111-1	小学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =1.81 C _{TU} ・S _D =1.13 Ⅲ			
26	藤枝市立西益津中学校 校舎北棟	静岡県藤枝市田中一丁目7-1	中学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =2.10 C _{TU} ・S _D =1.26 Ⅲ			
27	牧之原市立相良中学校 教室棟⑩-1(南棟)	静岡県牧之原市相良283番地	中学校	2(5-1)	I _S /I _{S0} =1.58 Ⅲ			
28	牧之原市立榛原中学校 普通教室棟②-1	静岡県牧之原市仁田100番地1	中学校	2(5-1)	I _S /I _{S0} =1.63 Ⅲ			
29	吉田町立住吉小学校 A棟	静岡県榛原郡吉田町住吉2223	小学校	2(5-3)	I _S /I _{S0} =2.01 C _{TU} ・S _D =1.24 Ⅲ			
30	静岡県立吉田特別支援学校 管理教室棟	静岡県榛原郡吉田町片岡2130	特別支援学校	2(5-2)	I _S /I _{S0} =2.05 C _T ・S _D =0.41 Ⅲ			

⑪ 小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価(I, II, III)	内容	実施時期	
31	静岡県立吉田特別支援学校 特別教室棟	静岡県榛原郡吉田町片岡2130	特別支援学校	2(5-2)	$I_s/I_{s0}=2.03$ $C_T \cdot S_D=1.32$ III			
32	川根本町立本川根小学校 校舎棟	静岡県榛原郡川根本町千頭1236-6	小学校	2(5-1)	$I_s/I_{s0}=1.66$ III			
33	掛川市立桜木小学校 管理教室棟	静岡県掛川市下垂木1472番地の1	小学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.00$ $C_{TU} \cdot S_D=1.22$ III			
34	掛川市立大浜中学校 普通教室棟	静岡県掛川市大坂1147番地	中学校	2(3-2)	$I_s/I_{s0}=2.65$ $q=1.94$ III			
35	掛川市立城東中学校 管理教室棟	静岡県掛川市下土方680番地	中学校	2(5-1)	$I_s/I_{s0}=1.60$ III			
36	袋井市立袋井中学校 南校舎	静岡県袋井市川井701	中学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.15$ $C_T \cdot S_D=0.59$ III			
37	菊川市立堀之内小学校 校舎棟	静岡県菊川市西方2140	小学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=1.35$ $C_{TU} \cdot S_D=0.82$ III			
38	森町立森中学校 校舎棟	静岡県周智郡森町天宮888-1	中学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.01$ $C_T \cdot S_D=1.21$ III			
39	森町立旭が丘中学校 校舎棟	静岡県周智郡森町谷中556	中学校	2(5-3)	$I_s/I_{s0}=2.15$ $C_{TU} \cdot S_D=1.28$ III			
40	湖西市立新居中学校 南棟	静岡県湖西市新居町中之郷1181	中学校	2(5-1)	$I_s/I_{s0}=1.53$ III			

⑪ 小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	内容	実施時期	
41	湖西市立岡崎小学校 南校舎	静岡県湖西市岡崎634-2	小学校	2(5-1)	$I_s/I_{s0}=1.56$ Ⅲ				

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
 損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- Ⅰ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- Ⅱ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- Ⅲ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_s/I_{s0} に用いる I_{s0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。

ウ 一定量以上の危険物を取扱う大規模な貯蔵場等
 ⑫ 危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価(I, II, III)	内容	実施時期	
1	三菱アルミニウム株式会社 富士製作所 板・箔・鋳造棟	静岡県裾野市平松85	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=0.60$ $q=1.05$ III			
2	三菱アルミニウム株式会社 富士製作所 押出東棟	静岡県裾野市平松85	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=0.61$ $q=2.45$ III			
3	東レ株式会社 三島工場 第3重合工場	静岡県駿東郡長泉町中土狩1101番地	工場 (貯蔵場)	2(5-6) 非充腹材	$I_s/I_{s0}=1.03$ $C_{TU} \cdot S_D=0.57$ III			
4	東邦テナックス株式会社 三島事業所 原液第1工場	静岡県駿東郡長泉町上土狩234番地	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=0.72$ $q=1.61$ III			
5	ヤマハ発動機株式会社 本社工場 7号館(7-B,C)	静岡県磐田市新貝2500	工場 (貯蔵場)	2(5-2)	$I_s/I_{s0}=1.66$ $C_T \cdot S_D=0.35$ III			
6	ヤマハ発動機株式会社 本社工場 12号館	静岡県磐田市新貝2700	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=1.50$ $q=2.00$ III			
7	ヤマハ発動機株式会社 本社工場 28号館	静岡県磐田市西貝塚3405番地	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=0.73$ $q=2.45$ III			
8	DOWAメタニクス株式会社 3号館	静岡県磐田市新貝2630	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=1.27$ $q=2.03$ III			
9	DOWAメタニクス株式会社 4号館	静岡県磐田市新貝2630	工場 (貯蔵場)	2(3-1)	$V_R/V_I=1.72$ III			
10	DOWAメタニクス株式会社 7号館	静岡県磐田市新貝2630	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=1.74$ $q=2.88$ III			

ウ 一定量以上の危険物を取扱う大規模な貯蔵場等
⑫ 危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物

NO	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
					安全性の評価(I, II, III)		内容	実施時期	
11	NTN株式会社 磐田製作所 ニードルベアリング工場(Ⅲ期)	静岡県磐田市東貝塚1383	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=0.21$ $q=0.85$	I	耐震改修 (工事)	検討中	
12	NTN株式会社 磐田製作所 ニードルベアリング工場(Ⅳ期)	静岡県磐田市東貝塚1578	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=0.53$ $q=2.10$	II	耐震改修 (工事)	検討中	
13	NTN株式会社 磐田製作所 等速ジョイント工場(Ⅰ期)	静岡県磐田市鎌田180	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=0.64$ $q=1.27$	III			
14	DOWAメタル株式会社 板条工場	静岡県磐田市松之木島767番地	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=1.20$ $q=1.71$	III			
15	スズキ株式会社 磐田工場 (プレス、溶接、塗装、組立工場)	静岡県磐田市岩井2500	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=1.01$ $q=1.62$	III			
16	ブリヂストンエラストック株式会社 第2工場	静岡県掛川市千浜4560	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=1.34$ $q=1.62$	III			
17	豊田合成株式会社 森町工場 第2棟	静岡県周智郡森町睦実1310-128	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=0.72$ $q=1.16$	III			
18	株式会社ユニバンス 本社第3工場	静岡県湖西市鷺津2418	工場 (貯蔵場)	2(3-2)	$I_s=0.70$ $q=1.12$	III			

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

Ⅰ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

Ⅱ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

Ⅲ．地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の欄に記載の I_s/I_{s0} に用いる I_{s0} は、一律Z(地域指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定した。

※「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字は、(2)附表1の「耐震診断の方法の名称」の欄に記載の数字を示す。